

ひとりのため  
みんなのため

大洲市

2006年4月号  
No.15



# 社協だより

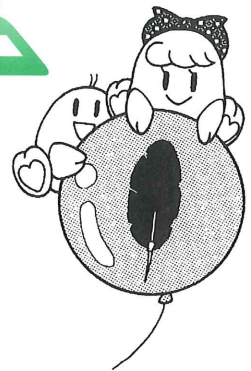
編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1  
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

平成  
17年度

## 共同募金実績報告



共同募金実績額  
16,188,614円



ご協力ありがとうございました

平成17年度 共同募金種別実績表

(単位：円)

	戸別募金	法人募金	学校募金	街頭募金	職域募金	イベント募金	その他募金	実績額	目標額
大洲本所	5,143,670	1,338,295	219,544	189,886	336,953	121,050	3,936,070	11,285,468	5,758,460
長浜支所	1,196,000	521,000	43,710	5,119	85,103	35,485	1,209,555	3,095,972	1,467,700
肱川支所	457,726	130,000	63,903	70,794	153,120		176,436	1,051,979	480,070
河辺支所	200,500	310,000		8,495	98,000		138,200	755,195	207,770
計	6,997,896	2,299,295	327,157	274,294	673,176	156,535	5,460,261	16,188,614	7,914,000



平成17年度赤い羽根共同募金は「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに実施いたしましたところ、共同募金を取り巻く環境は、長引く不況の中で、非常に厳しい状況でありましたが、市民の皆さまのご協力と関係各位の多大なご尽力により、大きな成果を挙げることができました。

皆さまから寄せられました寄付金は、民間社会福祉活動や福祉施設の充実及び福祉団体などに配分されます。

皆さまのご協力に厚く感謝し、ご報告申し上げます。

(平成17年度実績内容については、「社協だより特集号」で詳しく掲載いたします。)

# 「災害ボランティアコーディネーター研修会」に参加して

平成十七年二月十三・十四日

於愛媛県総合社会福祉会館

地域福祉係 山下 誠二

## 「災害ボランティアセンターとは」

甚大な被害をもたらす災害。その被害の復旧と生活を支援するには、多くのボランティアの力が求められます。災害ボランティアセンターは、被災者ニーズの総合的把握、ボランティア関連情報の発信、行政との調整や仲介、外部ボランティアの受け入れを実施するなどの総合的なコーディネートを行います。

## 「日頃からのつながりが災害時のネットワークに」

全国的に災害に対する危機意識と防災に対する対策が論じられ、大洲市でも、度重なる台風による肱川流域水害や、南海地震への備えなど災害への関心が高まっています。そこで、災害に強い地域づくりの担い手を育成するためには、何をすればよいのか、地域防災・減災のための活動とはどういうものなのか、ボランティアセン

ターの設置・運営の方法、等々を学ぶことが今回の目的でした。

はじめに、全国各地の災害ボランティアセンターの運営に関わってきた桑原英文氏の講演では、阪神淡路大震災以前の災害救援活動と比べて改善されたこと、逆に教訓が十分にいかされない問題点や新たな課題等、多くの経験から導かれた有意義なお話を聞くことができました。

## 「災害、日常から非日常の世界へ」

午後からは、十六年十月に発生した新潟県中越大地震で、災害ボランティアセンター運営に関わった長岡市社会福祉協議会の本間和也氏に、震災発生直後から災害ボランティアセンターの開設、そして現在までの活動を、資料や写真を使って、説明していただきました。

災害という突然襲ってくる非日常の世界。避難者5万人、120

箇所を超える避難場所、多数のボランティア受け入れ、情報発信、スタッフ同士の合意形成について、緊張した現場でのやりとりの様子が伝わってくるお話でした。

また、災害ボランティアセンターの運営の中で、ボランティアへの対応で苦労した事、「人材」「物資」「お金」の確保についてなど細部に亘り説明してもらいました。

続いてディスカッションでは新居浜市社協の永易英寿氏が加わり「災害ボランティアセンターに纏わるここだけの話」として参加者の質問・疑問に対し数多く答えて頂きました。



2日目には、災害ボランティアコーディネーターとして必要なニーズの把握、その対応など課題を設けてワークショップ形式で演習を行いました。



## ☆講師紹介

桑原 英文(くわはら ひでふみ)  
(JVCA運営委員/JPCOM事務局長)

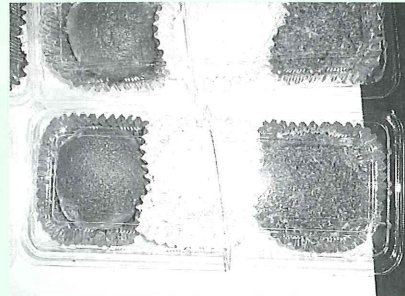
大阪在住。NGO職員、社会福祉協議会職員、NPO職員などを経て二〇〇二年より現職。市民学習プログラムの企画やグループ運営のアドバイス、ワークショップやフィールドワーク手法を用いた体験学習のサポートに取り組んでいる。

# 肱川地区 配食サービス

二月十五日（水）、肱川地区において、ご高齢の老夫婦、独居世帯等の方々へ、民生児童委員さん、生活研究グループ「そよ風」の皆さんから、三色おはぎとこんにやくが配られました。



作業風景



三色おはぎ

皆さん朝早くからおはぎ作りに取り組まれ、十時頃には色鮮やかでおいしそうなおはぎが出来上がり、そよ風さんの手作りこんにやくと一緒に渡しました。おいしいおはぎとこんにやくを皆さんも喜ばれました。



## 菅田地区 (大洲)

# 男性のための 料理教室

二月八日（水）、ふれあいいきいきサロン「男性のための料理教室」が開催されました。

サロンといえば、女性が中心。料理といえば、女性。「いやいやそんなことはないんぜ」と菅田地区にお住まいの男性十七名が、料理の腕前を披露しました。この日の献立は、うどん・天ぷら・ほうれん草の胡麻和え。うどんは、本格的な手打ちうどん。

女性に負けない腕前と食べっぷりに少しビックリでしたが、皆さん、にぎやかに楽しんでいらつしやいました。



上：エプロン姿お似合いです！



## 平地区 (大洲)

# 福寿草会

二月十四日（火）福寿草会サロンが開催され、十八名の方々と健康体操をしたり、折り紙でひな壇を作ったりと、楽しい時間を過ごしました。



先日、お世話人交流会で教えてもらった体操を一部紹介し、肩をほぐしたり、手や指を動かして「元気に長生きを」を目標にみんなで取り組みました。



折り紙を使ってのひな壇づくりは、色とりどりの折り紙で、かわいく仕上がりました。春はもうすぐ、とても待ち遠しく感じました。これからもたくさんの人に参加してもらい、にぎやかに開催したいと思います。



まじごころのおくりもの

一月十九日

二月十七日まで (敬称略)

金銭の部

〔一般分〕

- 三井 玉温 田口
- 松田知恵子 田口
- 長谷 浩志 大洲
- 木元 康夫 市木
- 山中 修・(故) 山中 常義
- 新谷町
- 大洲市仏教会中央分会 五郎 (寄付金)

〔指定分〕

- 《新谷地区社協へ》 本岡 一夫 新谷
- 《肱南地区社協へ》 岩野 裕朗 西大洲
- 《河辺地区社協へ》 菊地 稔 川崎 (宮谷)
- 《八多喜地区社協へ》 山本 貞康 八多喜町
- 佐相三千子 八多喜町
- 《柳沢地区社協へ》 栗田 静江 柳沢
- 徳山フジ子 柳沢
- 《肱川地区社協へ》 出水 好明 宇和川 (大和)
- 赤岩 時美 宇和川 (汗生)
- 玉井 文 中津 (中津)

物品の部

- 《大川地区社協へ》 西野 和美 森山
  - 《菅田地区社協へ》 菊池 英生 菅田町
  - (故) 小泉ツタエ 大洲
  - 電動ベット・老人車
  - ポータブルトイレ三点
- あたたかい善意をありがとうございます  
ございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

社協だより

俳句ひろば

大空へ飛び立つ鳩や春近し

武蔵

評 鳩の飛び立った空の明るさ大き  
さ、まさに鳩は春へはばたいて  
ったのでしよう。

いづこからなる梅の香て  
ありしかな

芳江

評 早春、いろんな花にさきがけて  
さく梅はいいですね。何処から  
かの梅の香にたたくむ作者です。

朝早く花の種蒔く母元氣

健二

評 花種など彼岸から八十八前夜に

詩く事が多いのですが、朝早くか  
ら働くお母さんいいですね。

猫の子に座ぶとんととられ  
られるかな

順二

評 猫の子にとられてしまった座ぶ  
とん、仕方ないかと作者、何とも  
微笑ましい景。

藪椿風にゆられて匂ひくる

直紀

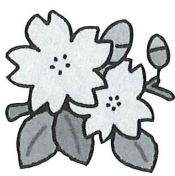
評 大輪の椿もいいですが、野生種  
の藪椿、一名山椿に心動かされる  
作者です。

冬薔薇をゆらして風のゆきに  
けり

美恵子

評 冬に咲いている薔薇に風が語り  
かけるように過ぎて行きました。  
ゆらして がそれを物語っていま  
す。

■俳句を募集しております。このコ  
ーナーは、白岩チヅ子先生に担当し  
ていただいております。一般・施  
設・学生さんからの応募、大歓迎で  
す。



心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	毎週月・水 (一般相談) 火・木 (法律相談) 金 (介護相談) 大洲市総合福祉センター 10時~16時
長 浜 支 所	4月28日 (金) 大洲市長浜体育館 9時~15時
肱 川 支 所	4月5日 (水) 大洲市肱川公民館 13時30分~16時30分
河 辺 支 所	4月10日 (月) 大洲市河辺老人福祉センター 9時~12時
お問合せ先 本所 TEL 2 3 - 0 3 1 3 (代表) ※相談室直通 TEL 2 3 - 5 6 2 9	
長浜支所 TEL 5 2 - 1 1 1 1 (大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 TEL 3 4 - 2 3 1 2 河辺支所 TEL 3 9 - 2 5 1 0	